

子宮がん・乳がん回数、歯周疾患検診について

(2006年10月1日現在)

子宮がん検診を毎年受診できるのは40市町村(63.5%)と昨年の53市町村(77.9%)よりも減少した。

乳がん検診を毎年受診できるのは39市町村(61.9%)である。ただし、美和町・甚目寺町はマンモグラフィでの検診は2年に1度だが、超音波は毎年受診できる。

歯周疾患検診で毎年受診できるのは24市町村(38%)である。国基準(40・50・60・70歳の節目年齢)に留まっているのは18市町村(28.6%)。

子宮がん・乳がんの回数欄は、印:毎年受診、印:その他、×:2年に1度

市町村名	子宮がん回数	乳がん回数	歯周疾患		備考
			回数	内容	
合計	40	39	42	国基準より拡大	
	2	4	18	国基準	
×	21	20	3	基準に満たない	
1 名古屋市	×	×	国基準		
2 豊橋市	×	×	その他	国基準 + 45.55.65歳	
3 岡崎市	×	×	その他	対象は住民健診受診者の内希望者及び人間ドック検診受診者(40歳以上、30代国保加入者)のうち希望者	
4 一宮市			その他	国基準 + 45.55.65歳	
5 瀬戸市	×	×	毎年実施	20歳以上	
6 半田市			国基準		
7 春日井市			国基準		
8 豊川市	×	×	国基準		
9 津島市	×	×	その他	40歳から70歳までで過去2年間受診してない方	
10 碧南市			毎年実施	集団は全年齢層対象	
11 刈谷市			その他	国基準 + 45.55.65.75歳	
12 豊田市	×	×	国基準		
13 安城市			その他	国基準 + 45.55.65歳	
14 西尾市			毎年実施	40, 41歳以上	
15 蒲郡市	×	×	その他	国基準 + 45.55歳	
16 犬山市			その他	国基準 + 45歳	
17 常滑市		×	その他	国基準 + 45.55歳	
18 江南市			国基準		
19 小牧市	×	×	その他	20歳以上、年7回	
20 稲沢市			国基準		
21 新城市			国基準		
22 東海市			国基準		
23 大府市			毎年実施		
24 知多市			その他	40~70歳だが節目に限定していない	
25 知立市			その他	国基準 + 75.80歳	
26 尾張旭市	×	×	その他	国基準 + 45.55.65歳	
27 高浜市			その他	国基準 + 45.55.65歳	
28 岩倉市	×	×	毎年実施	30歳以上及び妊婦	
29 豊明市			その他	国基準 + 30歳	
30 日進市			その他	国基準 + 30.35.45.55.65.75歳	
31 田原市			その他	国基準 + 35.45.55歳	

市町村名	子宮がん 回数	乳がん 回数	歯周疾患		備考
			回数	内容	
32	愛西市			毎年実施	
33	清須市			その他	国基準 + 45.55歳
34	北名古屋市			国基準	
35	弥富市	×	×	その他	20歳以上
36	東郷町	×	×	その他	国基準 + 30歳
37	長久手町	×	×	国基準	
38	豊山町			その他	30歳以上対象
39	春日町			毎年実施	年齢制限なし
40	大口町			その他	国基準 + 45.55.65歳
41	扶桑町			国基準	
42	七宝町			毎年実施	
43	美和町	×		毎年実施	40歳以上 超音波毎年受診可、 マンモは2年に1回
44	甚目寺町	×		毎年実施	基本健診受診者 超音波毎年受診可、 マンモは2年に1回
45	大治町	×	×	毎年実施	15歳以上の住民
46	蟹江町	×	×	毎年実施	年齢制限なし
47	飛鳥村			その他	集団30歳以上、個別40歳以上
48	阿久比町			国基準	
49	東浦町			その他	国基準 + 45.55.65歳
50	南知多町			その他	40.50.60歳のみ
51	美浜町			毎年実施	年齢制限なし
52	武豊町			国基準	
53	一色町			毎年実施	
54	吉良町			毎年実施	16歳以上の希望者
55	幡豆町			毎年実施	20歳以上の町民
56	幸田町			国基準	
57	三好町	×	×	国基準	
58	設楽町			国基準	
59	東栄町			その他	40.50.60歳のみ実施
60	豊根村			毎年実施	18歳以上
61	音羽町	×	×	毎年実施	
62	小坂井町	×	×	国基準	
63	御津町			その他	40.50歳のみ実施